

平成 25 年度 期間展示

| | | | |
|-----------------|---|--|---|
| 1 | 展示名 | これからスタート！楽しくごみ減量 |  |
| | 期間 | 6月25日(火)～7月15日(月) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 豊田市のごみの現状を伝え、ごみ減量に取り組むきっかけをつくる。 | |
| 概要 および 結果 | 雑紙分別ゲームや 3R 神経衰弱ゲームなどを通して、豊田市のごみの現状や「分ければ資源」を伝える。全体的に参加しやすいプログラムで、インタープリターも参加者と一緒に学べる展示になった。 | | |
| 2 | 展示名 | エコ川柳・エコ俳句展(七夕 in eco-T) |  |
| | 期間 | 7月5日(金)～8月11日(日) | |
| | 会場 | eco-T 玄関ロビー、展示室 | |
| | 目的 | エコにまつわる俳句や川柳の作品を募集・展示し、環境意識を啓発する。 | |
| 概要 および 結果 | エコットフェスタや見学対応などで募集したエコ川柳作品や短冊を竹に飾って展示した。入賞作品については表彰を行い、記念品を贈呈した。 | | |
| 3 | 展示名 | 自由研究相談コーナー |  |
| | 期間 | 7月23日(火)～7月27日(土) 8月3日(土)～8月18日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室など | |
| | 目的 | 環境をテーマにした自由研究のアドバイスを通して、環境への関心を深め、実践のきっかけづくりをする。 | |
| 概要 および 結果 | 「ごみ」や「地球温暖化」、「エネルギー」、「フェアトレード」などテーマごとに、グッズや書籍などの閲覧場所を展示室に設置した。また、ワークシートを準備し、アイデア探しの一助とした。結果として、子ども1人が自由研究の制作物を持ってきてくれた。 | | |
| 4 | 展示名 | 夏休みお楽しみ広場 |  |
| | 期間 | 7月23日(火)～7月27日(土) 8月3日(土)～9月1日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | ゲームを楽しみながら、旬や容器包装など、エコへの関心を持ってもらい、考えるきっかけをつくる。 | |
| 概要 および 結果 | 新聞広告から旬やエコの情報を探す「広告から夏の旬を探そう」、容器包装でつくった海の生きものを釣り上げる「釣って eco-T」を実施。ワークシートや付箋を使ってアイデアを共有することができた。 | | |

| | | | |
|---|-----------------|--|---|
| 5 | 展示名 | 小原玲さん動物写真展 |  |
| | 期間 | 10月1日(火)～10月13日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 講師が撮影した印象的な写真を展示し、10/13 に開催する未来へのエコトーク 2013 第2回「地球温暖化」講座をPRする。 | |
| | 概要 および 結果 | アザラシの写真などが来館者の目を引いている様子だった。講座の参加者の増加にもつながっていた。 | |
| 6 | 展示名 | 私の服はどこへ行く？ |  |
| | 期間 | ①10月1日(火)～10月14日(月) ②10月29日(火)～11月4日(月) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 衣服に着目し、他の資源に比べてリサイクル率が低い現状や、無駄な衣服を「買わない」ことの意識づけを行う。 | |
| | 概要 および 結果 | 渡刈クリーンセンターに運ばれる燃やすごみの中に入っていた衣服を見たり、衣服のリサイクル率の表を参考に、衣服の3Rを意識してもらった。また、実際に自宅の衣服を捨てる時にどうしているかのアンケートを行ったところ、リサイクルセンターに持っていく人が最も多かった。 | |
| 7 | 展示名 | 江戸にタイムスリップ |  |
| | 期間 | 10月1日(火)～12月26日(木) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 12/8 に開催するエコットフォーラム（講演会）をPRする。 | |
| | 概要 および 結果 | 江戸時代の循環型社会のしくみをポスターや書籍で紹介し、合わせて豊田市内の歴史ある場所を写真で紹介した。また、休憩コーナーのテーブルに江戸しぐさなどの資料をおき、e-café 参加者などに見てもらえるよう工夫した。 | |
| 8 | 展示名 | 私の服はどこへ行く？ |  |
| | 期間 | 10月17日(木)～10月27日(日) | |
| | 会場 | 市自然観察の森 ネイチャーセンター | |
| | 目的 | 衣服に着目し、他の資源に比べてリサイクル率が低い現状や無駄な衣服を「買わない」ことの意識づけを行う。また、エコバッグに絵を描いてもらう。 | |
| | 概要 および 結果 | eco-T と同様のプログラムを実施。発展プログラムとして、ごみの数量と処理費用について考えるフリップを追加した。 | |

| | | | |
|----|-----------------|--|---|
| 9 | 展示名 | みんなのもしあそび展 |  |
| | 期間 | 11月2日(土)～12月8日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 「未来に残したい言葉」や「好きな言葉」など自分の思いを、自分らしく楽しく表現する。また、もしあそびを通して、日本の文化である筆に親しむ。 | |
| | 概要 および 結果 | 「節電」などエコライフを啓発する言葉でも、楽しく表現することができた。たくさんの来館者が参加し、展示室の一角がにぎやかで華やかになった。 | |
| 10 | 展示名 | ～ばなし?! 地球が病気 |  |
| | 期間 | 12月1日(日)～12月26日(木) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 普段なにげなくやってしまう「～ばなし」の生活の積み重ねが地球レベルの環境問題につながっていることを理解し、生活をふりかえるきっかけをつくる。 | |
| | 概要 および 結果 | 水の出っぱなしやTVを見ながらゲームをしている写真などから、「つい」やってしまう行動が環境問題につながっていることを感じてもらった。手回し発電型のミニ四駆は子どもたちに人気だった。 | |
| 11 | 展示名 | 持てるかな? エネルギーのかばん |  |
| | 期間 | 2月1日(土)～3月2日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 日ごろ意識することが少ないエネルギー使用量を体験的に知る。また、豊田市でエネルギー使用量の多い自動車に着目し、エコドライブを推進する。 | |
| | 概要 および 結果 | 実際に重たい鞆を持ち上げたり、間違いさがしやすごろくなどを通して楽しく省エネやエコドライブについて学べる展示。インタープリターとのやりとりを楽しんでいる様子が見られた。 | |
| 12 | 展示名 | グリーンマップ「まちエコ発見隊～大林編～」 |  |
| | 期間 | 3月6日(木)～3月30日(日) | |
| | 会場 | eco-T 展示室 | |
| | 目的 | 12/21 の講座で参加者が記録した情報をもとに、グリーンマップワーキンググループのメンバーが地図に起こしたものを展示し、グリーンマップの楽しさを伝える。 | |
| | 概要 および 結果 | グリーンマップの実物を、玄関に入ってすぐに目に付く位置に掲示したことにより、来館者やインタープリターが関心を持つきっかけをつくることができた。 | |